

第2回近畿少年柔道大会・第37回近畿ブロック柔道大会 開催

平成23年8月7日（日）洛南高等学校 体育館柔道場に於いて標記柔道大会が開催された。

午前中に行われた近畿少年柔道大会は、昨年に引き続き第2回目を迎えたが、本年度は連日の猛暑により会場は、まさにサウナ状態での過酷な大会となった。そんな中、近畿ブロックの一府四県より小学4・5・6年生各4名が参加して個人戦が行われ、各学年とも兵庫県勢は健闘し、6年生にいたっては準決勝に残った4名総てが兵庫県選手という快挙を成し遂げた。

【結果】

小学4年生

- 優勝 櫻井 秀虎 (滋賀・大津柔道協会)
- 準優勝 名村 慶太 (奈良・桜井市柔道連盟)
- 第三位 丹波 弘太郎 (京都・KIDS'大谷)
- 〃 佐藤 輝斗 (奈良・豊徳館野村道場)

小学5年生

- 優勝 寺本 静矢 (奈良・天理櫛本道場)
- 準優勝 堀田 るあ (兵庫・姫路中央柔道教室)
- 第三位 藤原 直生 (兵庫・姫路中央柔道教室)
- 〃 吉井 拓実 (兵庫・社柔道少年団)

小学6年生

- 優勝 清水 雅義 (兵庫・姫路中央柔道教室)
- 準優勝 坂崎 大誠 (兵庫・神刑 Jr.柔道クラブ)
- 第三位 村上 優哉 (兵庫・黒田庄柔道少年団)
- 〃 毛利 友弥 (兵庫・姫路中央柔道教室)



午後から行われた近畿ブロック柔道大会では、兵庫県からは14名の選手が参加、前半の紅白戦では試合に勝利した**矢根 和紀**選手・**中村 古**選手の2選手に優秀選手賞が授与された。

後半の日整全国大会の予選を兼ねた年齢別選手権大会では、兵庫県選手が善戦ながら20歳代の**矢根 和紀**選手が準優勝、30歳代は**亀野 真吾**選手が第三位、40歳代は**坊 晃**選手が第三位、50歳代は**雑賀 昌盛**選手が昨年に続き準優勝と、兵庫県勢は日整全国大会の代表を逸する結果となった。

